



桑原夢汽航

(くわばら青少年交流支援事業)

7月26日(日)、桑原地区まちづくり協議会主催で子どもたちの交流事業を行いました。

フェリーを貸切り、きれいな海を眺めているとあっという間に中島に到着!島の自然を肌で感じながら、中島地区まちづくり協議会との交流を深めました。

魚持ち帰り選抜じゃんけん。ところで、エイはどうやって料理したらいいのかな?

みんなで記念撮影

中島地区の「道具踊り」。島の歴史を感じます。

当日は、学生ボランティアも参加してくれました。おかげで「楽しかった!」という声がたくさんあがりました。みなさん、お疲れさまでした。

鯛やエイ…たくさんのがとったどー!

皆の感想は裏ページに!

土井桑原まち協会長ご挨拶。
その後、桑原地区的獅子舞を披露!

当日のスケジュール

- 8:30 受付・出発式
- 9:00 出発
- 10:00 フェリー乗船
- 10:30 睦月港→地引網体験!
- 12:30 中島(大浦)下船・昼食
『中島地区交流会』
- 14:00 忽那諸島クルージング
- 16:00 三津浜港下船
- 17:00 桑原中央通(解散式)

第3回異文化交流会

今年で3回目を迎えた異文化交流会は、松山東雲大学・短期大学の留学生7名(中国・カンボジア)、愛大農学部6名(インドネシア)、桑原中学校8名、まちづくり学生ボランティア5名、その他関係者15名の計41名が参加しました。留学生を先生に、中学生が料理を作るということで、お互い楽しく話をしながら、和気あいあいと親睦を深めて行きました。

中国の料理は、焼き餃子。包み方には140種類ぐらいあるとのことで、その中の何種類かを披露して頂きました。

カンボジアの料理は、デザートでバナナフライ。バナナの皮の剥き方に違いがあるのを発見しました。インドネシアの料理は、バクワン(野菜のかき揚げ)。日本との違いは野菜を細かく切って揚げるところかなと思いました。日本の料理は婦人部に鯛飯を作つもらいました。料理の後は待ちに待った試食会。残念なことにインドネシアの人の中にイスラム教のラマダンで食べることが出来ない人がいました。中学生が、これとは別にイチゴ大福を作つ持つてくれました。それぞれの国の料理を堪能した後は、お互いの国の紹介を行いました。

それぞれの国の理解を深めながら、さらに友好を深め、今回の異文化交流は終りました。来年の第4回目の交流会に乞うご期待と構想を立てています。



教養文化部 市川

女性も防災・減災講演会

7月18日桑原公民館で開かれた「女性も防災・減災講演会」には70名が参加しました。

地区婦人会と安全安心部は、南海トラフ巨大地震の被害が耐震や減災の努力次第では十分の一になるとの趣旨で開催しました。

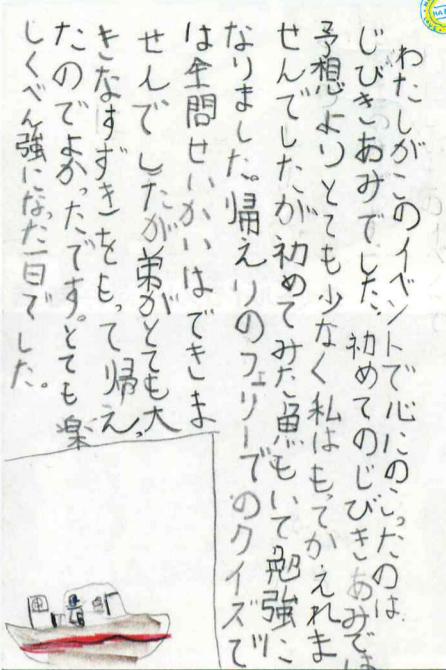
松山市建築指導課からは松山市の耐震診断・工事への助成補助制度、ダイキ住まいの遠藤氏からは自分がよく利用する寝室やリビングでのタンスや棚、テレビなどの転倒、飛散防止などを学びました。



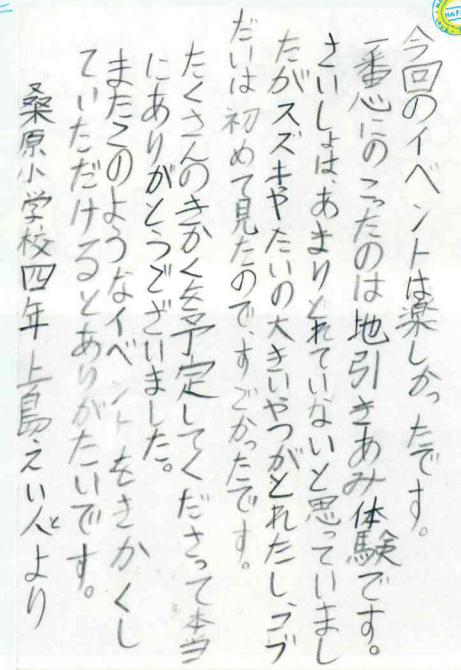
安全安心部 河野

桑原夢汽航 みんなの感想

宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業の助成金を受け実施しました。また、久米・堀江のまちづくり協議会の子どもたちとも交流を深めました。



(桑小 山本 萌瑛さん)



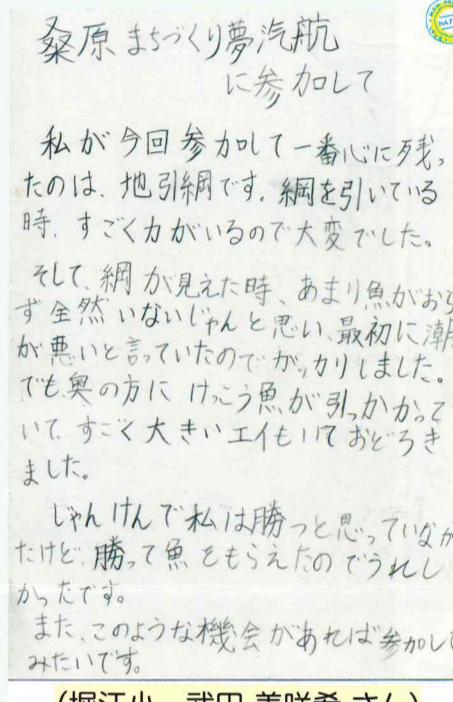
(桑小 上島 瑛惟人さん)

じびきあみ体験が海でせとない海をフレーディングすることが初めてだったのですが、でもたのしかったです。帰ってから新聞にもまとめました。ありがとうございました。

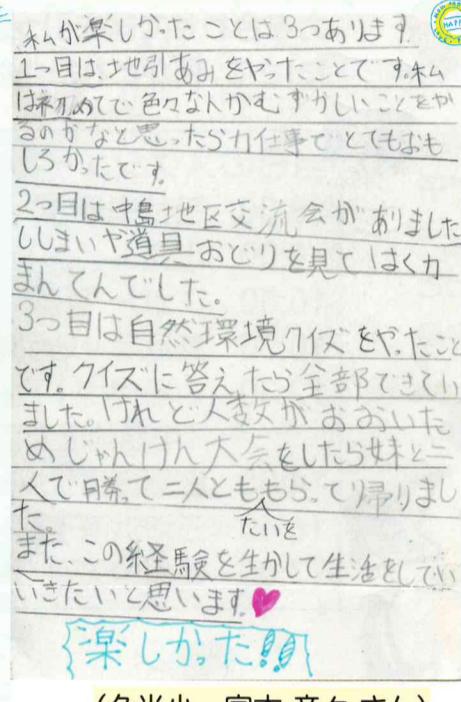
(久米小 西河 杏果さん)

じびきあみでは、意外と魚がたくさんついていてとてもおもしろかったです。また中島の文化についても学べたし、私たちの文化を伝えられてとてもよかったです。また参加してみたいですね!!

(桑中 Y.O.さん)



(堀江小 武田 美咲希さん)



(久米小 宮本 音々さん)

じびきあみをしたくて今日、桑原町づくりじびきあみをしました。一生懸命後ろへ引きました。声をあわせると後ろへすみました。エイがいたのでびっくりしました。でも平らでかわいいかけて、ハオコビはいました。魚はもうえなかつたけど、魚はもうえなかつたのかな? まだこのようないきがあるかもしれません。またこのようないきがあればいい、と思います。

(桑小 Y.K.さん)

先日は本当に楽しいボランティアに参加させて頂きました。最初は小学生が対象ということで、いろんな責任が問われるかもしれない緊張気味で臨んだボランティアでしたが皆さんとっても気さくな方だったので緊張がほぐれました。

(中略) 地引網は、小学生のお手伝いをしないといけないはずなのに、採れた魚を一生懸命見ている小学生に混ざって一緒にしゃいでしまうほど楽しかったです。

幼稚園の男の子が踊ってくれた箱獅子はかわいくて暑さと疲れが吹き飛びました。中島伝統の道具踊りは、後醍醐天皇の時代から受け継がれているということで、歴史を感じると共にいろいろな想像力が磨かれました。(中略)

こんな貴重な体験を学生の中に経験できることは、とっても幸せなことなんだと思います。この夏一番の思い出をありがとうございます。



学生ボランティア 松山東雲短大 永野 はるかさん

中島地区まちづくり協議会からのメッセージ

この度は、睦月島、中島にお越しいただき、誠にありがとうございます。地引網体験や獅子舞などのイベントをとおして、お互いの交流や絆を深めるとともに、島の魅力にも直接触れていただくことができ、「桑原まちづくり夢汽航」が無事成功裏に終了しましたこと、役員の皆さんをはじめ関係者のご努力の賜物と改めて御礼とお祝いを申し上げたいと思います。

せっかくお声掛けいただいた中島地区の小中学生との交流事業につきましては、他の事業のため残念ながら子供同士の交流が図れませんでしたが、今後このような機会がございましたら、明日のふるさとの将来を担う青少年たちの育成のためにも、ぜひお誘いいただきますよう心からお願ひいたします。

今後におきましても両協議会が交流をさらに深めるとともに、ふるさとに愛着と誇りを持ち「行ってみたい」「住んでみたい」と言っていただけるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。



中島地区まちづくり協議会
会長 河野 五七男氏

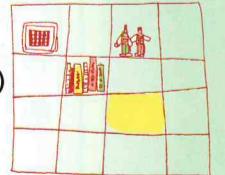


松山東雲短期大学は今年開学50周年を迎えました

1964年、この桑原の地に開学して50周年を迎えました。これもひとえに、地域の皆様方のご協力ご支援の賜物と大変感謝いたしております。さまざまな周年事業や記念広報物の発行を計画しております。ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧いただき、キャンパスにも足を運んでいただけましたら幸いです。

開学50周年パネル展

日 時：平成26年9月24日(水)～11月9日(日)
場 所：本学D館1Fピアホール



生活科学科食物栄養専攻 特別講演会

日 時：平成26年9月27日(土)10:30～
講 師：大田 美香氏(スポーツニュートリションM代表)
場 所：本学D館5F5-1教室



コープえひめとのコラボ弁当「しののめ低カロBENT♡」販売

コラボ弁当「しののめ低カロBENT♡」を開発しました。9月20日より「コープ東本店」「コープ久米店」にて販売がスタートします。

施設見学参加者募集

保健福祉部主催で視察を行います。

どなたでも参加できます。

日 時：平成26年11月11日(火曜日)

行 程：9:00 松山東雲女子大学・短期大学集合

9:20 出発

10:00～10:50

社会福祉法人松山隣保館 救護施設 丸山荘

11:30～13:10

宋友福祉会はばたき園(昼食含む)

13:40～14:30

社会福祉法人愛隣園特別養護老人ホームガラリヤ荘

15:30

松山東雲女子大学・短期大学 到着

参加費 500円程度(お弁当代)

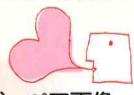
連絡先 保健福祉部 部長 今井

携帯 090-8978-0562



チココーナーKの法則

NHK-Eで大人気の「Rの法則」から派生した「K(桑原)の法則」。「やっている人が多いもの」について、現役中学生に生の声を聞いてみました!



- LINE(ゲームやトーク)、ペア画像
- 彼氏彼女持ちの人に近況を聞く
- 人の好きな人を聞きだすこと
- 街やショッピングモールに遊びに行く

だそうです。編集人も遠い昔を思い出しました(^O^)。皆さん!2学期も勉強、部活、それ以外と、頑張ってください!